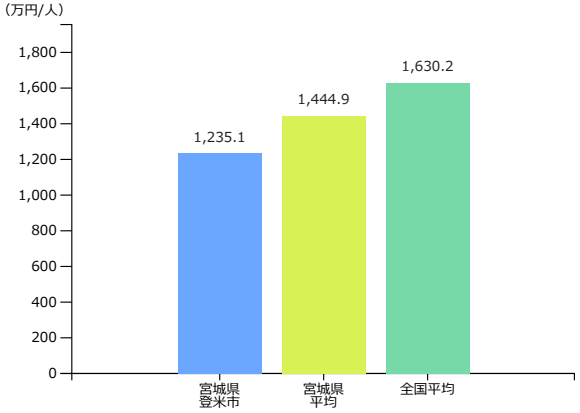
【目的】製造業の労働生産性を確認するとともに、参考とすべき自治体を把握しよう。

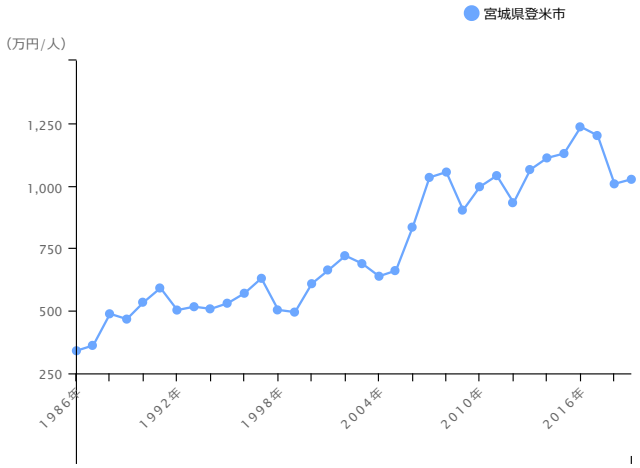
労働生産性（製造業の事業所単位） 2016年

産業：製造業 > すべての中分類



労働生産性（製造業の事業所単位）の推移

産業：製造業 > すべての中分類



【出典】
経済産業省「工業統計調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工
【注記】
労働生産性＝付加価値額÷常用従業者数

付加価値額（従業者30人以上の場合）
＝製造品出荷額等
　－（原材料使用額＋燃料使用額＋電力使用額）
　＋（年末在庫製造品－年初在庫製造品）＋（年末在庫半製品－年初在庫半製品）
　－（内国消費税額＋推計消費税額）

付加価値額（従業者29人以下の場合）
＝製造品出荷額等－原材料使用額等－（内国消費税額＋推計消費税額）

製造品出荷額等＝製造品出荷額計＋加工賃収入額計＋修理料収入額＋その他収入額計

常用従業者数は、個人事業主、無給家族従業者、及び臨時雇用者を除く従業者数
【その他の留意点】＋

グラフの見方	・類似自治体等と比較して、労働生産性が高いのか、低いのかを把握する。（左図） ・労働生産性の推移を、類似自治体と比較しつつ、把握する。（右図） ・より高い生産性を実現している自治体や労働生産性が向上している自治体等を把握することで、新たな取り組みを検討する上での参考とする。